

ふれあい

大代地区コミュニティ推進協議会

事務局；大代地区公民館 ☎ 364-8442

平成十二年度、敬老会を終えて

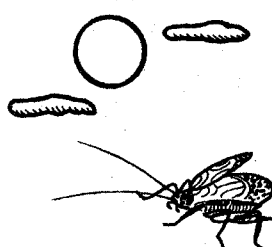
すでに十月、秋の彼岸も恵まれた秋日和の涼しい風に送られ、すず虫の音も細々と、今年も残り三ヶ月となりました。

さて、大代地区の重要行事である敬老会開催にあたり、五区連合会役員及び子ども会育成会、婦人会、趣味の会、幼稚園児など、それぞれの立場で会場設営から終了までの一切を各々の分担で手際よく処理され、敬老者をはじめ来賓の方々からも主催側に対するねぎらいの言葉をいただきました。

お陰様で、天候に恵まれ盛り沢山のスケジュールもどきおりに盛會裡に終了しました。これも偏に、大代地区内のみなさんのご協力の賜物であると心から感謝いたしております。

何卒今後とも大代五区連合会にご指導よろしくお願い申し上げます。

大代五区連合会
会長 永沢 三郎



敬老会に想

今年も敬老会にお招きいただき、ありがとうございました。地域の方々から心温まる数々の祝福や、激励のお辞そして謡や踊りにと楽しい一時を過ごさせていただき感謝しております。

想えば、始めて招待いただいた年は当然その年齢に達したにも拘らず、心の中ではその現実を素直に認めたくない気持ちにかられ、どうしても喜んで

私のおじいちゃん、おばあちゃん

今日は敬老の日、おめでどうございませす。

私は、おじいちゃんとおばあちゃんといっしょに住んでいます。

おじいちゃんは、よく私の相談にのってくれます。習字の作品を選んでくれたり、この前、学校のお楽しみ会で、「手品をやりたいんだ。」と私がいったら、すぐに新しい手品を教えてくれました。

クラスのみんなの前で発表して、「みんな、すごくびっくりしていたよ。」

と言ったら、おじいちゃんは、とってもうれしそうでした。

それから、私と妹のプールの送りむかえや、海に連れて行ってくれたり、バレーボールで遊んでくれたりしてくれませす。

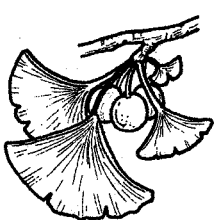
おばあちゃん、よく旅行に行くことがあります。その時は、いつも私と妹にかわいいキーホルダーなどのおみやげを買ってきてくれます。

こんなふうな、やさしいおじいちゃんとおばあちゃんですが、ときどきしかられることもあります。それは、物をちらかしっぱなしにしている時や、くつをそろえなかった時に注意されませす。その時は、ちよつとこわいですが、でも、私をいい子にしたくて注意してくれるのだなと思っております。

私のおじいちゃん、おばあちゃんだけではなく、お年よりの人はみんな、いつも大切なことをいろいろと、私たちにおしえてくれます。

これからも、健康に気をつけて長生きをし、私たちにもっともつと、いろいろなことをおしえて下さい。

東小学校六年 齋藤 梨沙



大代南区 三上 実

第七回スポーツ大会開催

身近な公園に親しみ、スポーツを通じて大代地区内の親睦と交流を深めるため、左記のとおりスポーツ大会を開催いたします。

つきましては、大代地区内のみなさん気軽に多数ご参加下さるようご案内申し上げます。

記

◇日時 十月八日(日)午前八時四十分
午前六時三十分花火打ち上げ
※雨天時は中止

◇場所 緩衝緑地公園(下水処理場側)

◇大会日程

- 一、現地集合 午前八時三十分
- 二、開会式 午前八時四十分
- 三、競技開始 午前九時
- 四、表彰・閉会式 正午(予定)
- 五、辛煮会 閉会式終了後
- 六、現地解散 午後一時(予定)

◇競技種目等(地区対抗戦)

- ① ストラックアウト 未就学児、小学三年生
- ② ラケットベースボール(十二名) 小学四、六年生
- ③ ラケットベースボール(十二名) 中学生以上
- ④ グラウンドゴルフ(十名、十五名) 年齢制限なし
- ⑤ 水パケツによる消火訓練(四名) 年齢制限なし
- ⑥ 地区対抗綱引き 小学生 十五名 一般 十五名

なお、当日は防火意識を高めるため、多賀城消防署と大代地区婦人防火クラブによる初期消火訓練を実施いたします。

大代地区子ども会育成連合会
会長 川村 清二

出席できる心境ではありませんでした。本来、人間誰しも成長を望み、それを喜ぶものですが、老化(ぼけ)を迎えるのを喜ぶ者はいません。むしろ老化防止に懸命なのに何故喜びなのかという矛盾を感じたのです。

その後、有名なサムエル・ウルマンが八十歳の誕生日に詠んだ「人は年齢を重ねただけで老いるとは言えない。若くても理想を失ってしまったときに始めて老いがやってくる。希望を持ち続ける限り人は若さに溢れ、失望と共に我が心身は朽ち果てていく。」という言葉や、また、「夕暮になっても光はある。」との名句に触れ、老いるとは脱皮することで、苦惱を通り抜けて成長し、物質的な世界、自己中心的な世界から抜け出して、宇宙の中に移行していくことではないかと思わされるようになりました。

残り少なくなつた我が余生ですが、生かされている恵みに感謝しながら、できる限りの自立を目指して努力しなければと思つています。

現実には、戦後の我国を支えてきた様々な規範が音を立てて崩れだしているような現在ですが、一時的なブームを越えた普遍的な価値観が求められる今日ゆえ、敬老精神に基づく諸活動こそ、今後ますます老人社会を迎える日本にとって、地域に残さなければならぬものの一つではないでしょうか。

大代南区 三上 実



御祝儀 お見舞いは 三千円を限度にお返し物はしないようにお互い気を配りましょう

黒部溪谷から剣岳へ

今回は、仙台から高速夜行バスで金沢に入り、黒部溪谷より剣岳を目指す山行である。

八月十七日、夜九時に仙台駅に集合し金沢行に乗り、翌十八日六時過ぎ、金沢より北陸本線魚津駅で乗り換え宇奈月温泉へ、トロッコ電車に乗ること約一時間二十分で糠平に着いた。十時過ぎ阿曾原小屋を目指し出発したが、最初から急な登りである。

男子六人、女子四人のメンバーも時間がたつにつれ列も乱れてきた。黒部に添う水平歩道を、トンネルや滝の中を歩き、四時二十五分小屋に着く。早速露天風呂へ入り汗を流すと、夕食後七時には床についた。

翌十九日、行程を考え六時に出発。黒部川上流の十字峡までの三時間は、あまりの高さとつり橋を渡ったりで恐怖のあまり足がすくんでしまうほどである。当初は十字峡から黒部ダムまで登りつめる予定だったが、何十年ぶりの残雪で往復することにした。同じ時間をかけて戻り仙人温泉小屋を目指したが三ヶ所で雪崩による登山道の寸断があり、雪溪で迷い、三十分ぐらいをロスしたものの三時近くに小屋に着くことができた。ビールで乾杯し疲れた身体を今日も露天風呂に入り汗を流す。

二十日、今日は剣岳登山口の剣山荘まで十時間のコースを五時に出発。まもなく何年前に登った白馬岳を主峰とする後立山連峰のすばらしい山並が見えた。今日も登り下りの厳しいこと、剣沢雪溪ではアイゼンを着け二時間三

十分の登りで、全員大分疲れながらも四時に山荘に着く。夕食後、最後のミーンティングを行い七時に床についたが、疲れなのか剣岳の厳しさを思うのか、眠られずに四時に起床、朝食は山荘にお願いし弁当とした。

先日、滑落事故があったので「五時十五分の日の出前の出発は危険を伴うので控えること」との放送があったが、私達は先が長いので四時二十分、ライトを頼りに出発。

ガレ場の落石を注意しながら、断崖絶壁のクサリ、カニの横這い、緊張するどころか恐怖を感じながらも、七時少し前に二、九九八メートルの剣岳の頂上に六人だけ立つことができた。ガスがかかり始めたので早めに下ることにした。



山荘で遅い朝食をとり、休むことなく立山連峰を縦走し、三時二十分に室堂に着きバスなどを乗り継ぎ金沢に。二十一時四十五分仙台行きに乗車、翌日六時に全員事故もなく仙台に着く。今年には好天に恵まれた山行であった。一昨年の北海道羅臼岳はガスの中、昨年の白根山は雨の中だった。

今回は、アルプスの経験者が少なく、コースは難しく、時間に余裕がなかった。又危険な所が多かったことなど反省している。でも、三泊した小屋で風呂に入れたし、食事、寝具ともに満足した、いい思い出の多い山行であった。帰った後、剣岳で転落死亡事故があったとの記事を見た。

大代東地区一住民

「みごと」団体優勝

来年開催されるみやぎ国体でデモンストレーション競技としてグラウンドゴルフが行われます。その会場となる歌津町で、去る九月十七日、これを記念する大会（歌津町主催）が森林間広場を会場に開かれました。県内の各グラウンド・ゴルフ協会のほか、歌津町と友好関係にある山形県立川町の協会など、二十六団体から合わせて四百五十六名の選手が参加、南北のコース別に8ホールを二周して、合計打数の少なさを競いました。試合では、ホールインワンなどの好プレー続出。選手たちは来年の大会に向けて、真剣な顔つきで競技を行っていました。試合結果は次のとおりです。

- 団体
 - 優勝 多賀城Bチーム
 - 準優勝 利府Aチーム
 - 第三位 立川Aチーム
 - 個人（多賀城関係）
 - 準優勝 西山 哲さん（大代南）
 - 第五位 斎藤 豊さん（新田）
- 多賀城市グラウンド・ゴルフ協会
内ヶ崎 勝夫

真山連河周辺の清掃

- ◆ 実施日時 十月十五日（日）
午前六時より
- ◆ 雨天の場合は、中止（小雨決行）
- ◆ 集合場所 大代地区公民館前
大代地区の皆さんの御協力を
お願いします。

環境美化部

大代防犯協会からのお知らせ

来る十一月四日（土）、大代・笠神防犯協会と東豊中学校区地域ぐるみ生徒指導委員会による講演会を、左記のとおり開催いたしますのでご案内申し上げます。

防犯協会と東豊中学校区地域ぐるみ生徒指導委員会は、児童・生徒の健全育成を願っての活動を行っておりますが、今回、今後ますます身の回りで必要となってくる家庭介護を中心に保護者の方々、地域の方々と一緒に勉強を行いたいと思っておりますので、皆さまお誘い合せのうえご参加いただきませうご案内申し上げます。

○日時 平成十二年十一月四日（土）
午後一時～三時四十五分

○場所 東豊中学校 東翔館
○内容 講演「知って得する介護」
介護は家族の心で

講師 吉田 弘子 氏
実技 市介護福祉課職員

平成十一年中の塩釜警察署管内の少年非行等の特徴をお知らせいたします。

- 一、非行少年等の検挙補導数は減少
- 二、全刑法犯の六十％は少年
- 三、刑法犯少年の八十一・四％は窃盗
- 四、窃盗犯のうち五十八・一％は万引き、十七・七％はオートバイ
- 五、窃盗犯のうち自動販売機荒らし、空き巣などの悪質犯罪が増加
- 六、薬物乱用が増加

以上ですが、この夏、東豊中学校区で生徒がバイクを無免許で乗り回していたことがありました。家庭内での子供さんの行動はもちろん、地域の皆さんも目を配りましょう。

大代防犯協会 伊藤 一郎